

令和 7 年度

事業報告書

社会福祉法人 寒河江市社会福祉協議会

令和7年度 寒河江市社会福祉協議会 事業報告

昨年度末に全国社会福祉協議会が策定した『社会福祉協議会 基本要項2025』で示された「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体として、住民主体の理念に基づき、住民や地域の関係者との協働により、『ともに生きる豊かな地域社会』を創造する」という社会福祉協議会の使命を軸に、これまで実施してきた事業や活動を見直しました。

まずは、地域に出向いて市内8つすべての地区社協と意見交換会を開き、抱えている地域生活課題に関する協議をとおして、住民や関係者との協働の意識を高揚することができました。

その中でも話題になった全国各地で頻発している自然災害への備えとして、市社協の機能である「災害ボランティアセンターの設営訓練」を市の防災訓練に合わせて実施しました。

また、独り暮らしの高齢者等への支援に係る地域のしくみとして取り組んでいる「地域見守りネットワーク事業」について、事業説明の機会を積極的に設けて町会長・民生委員児童委員・地域福祉推進員の連携強化を図りました。

孤立解消や多世代交流を目的として昨年度から始めた「みんなの居場所づくり事業」については、「^ここ^こあ^んど」を南部小学校の空き教室に開設するなど、新たな取組みに挑戦して、県社協はじめ福祉関係者の関心を集めました。

昨年度から寒河江市より受託している「寒河江市成年後見センター」の事業として開催した研修会には想定を超える参加者があり、成年後見制度の普及の目的を果たすとともに、「法人後見事業」も受任の機会が増えています。

地域包括支援センターは、高齢者の生活を介護、福祉、保健、医療、見守りなど様々な面から総合的に支える相談窓口として、今年度も高齢者の自立支援や重度化防止を目指し、関係機関や地域住民への周知及び理解促進のため、訪問による相談支援を重点的に実施しました。

市唯一の子育て支援拠点施設である総合子どもセンターと老人福祉センターは、今年度も特色ある事業を実施しました。特に、老人福祉センターについては、年度途中から温泉施設の閉鎖がありながらも、利用者拡大にむけた取組みを実施しています。

I 地域福祉活動計画に掲載する事業

1 目指す地域福祉活動の醸成

地域福祉事業決算額(事業区分 1~8、11)

○収入額 74,818,237円

○支出額 74,805,058円

(1) 地域福祉の意義を共有する活動

事業名	事業の実施内容
地域福祉活動を考える意見交換会	地区社会福祉協議会から、市社協の事業、地域課題等の意見をいただく機会として実施した。 ・市内8地区(寒河江、南部、西根、柴橋、高松、白岩、醍醐、三泉)の地区社会福祉協議会 事業費 5,730円 (市社協会費 5,730円)
福祉出前講座	社協で行っている事業等について、地域や関係団体等に出向き、講座を行った。 ・実施件数：延べ5団体へ派遣
寒河江市福祉と健康フェア	支え合う地域社会の構築を目指して福祉と健康に関する展示や事業を行う「寒河江市福祉と健康フェア」を市と共催で開催した。 拠出金 100,000円 (共同募金 100,000円)
福祉功労者の表彰	各種福祉関係表彰へ推薦を行い顕彰した。 ・第75回山形県民福祉大会 酒田市民会館「希望ホール」大会会長表彰 - 民生委員児童委員功労者 9名 - 一般社会福祉事業関係功労者 2名 - 社会福祉事業協助者または奉仕者 2団体 - 地域福祉活動功労者 1名 ・福祉と健康フェア 2025 表彰式 寒河江市ハートフルセンター多目的ホール 社会福祉協議会会長表彰 - 社会福祉功労者表彰 (35名) - 民生委員児童委員の功労 23名 - 主任児童委員の功労 2名 - 町会長活動の功労 5名 - 地域福祉推進員活動の功労 5名 - 社会福祉協議会会長感謝状 (7名・4団体) - ボランティア活動の功労 6名・3団体 - 寄付活動の功労 1名・1団体 事業費 143,340円 (市社協会費等 143,340円)
役職員等研修事業	社協が求められる役割、方向性等について、共通理解を深めることを目的とし、社協役職員を対象に研修会を実施した。 講演「想いがそろえば現場は変わる 理念がひろく、自律したチームの作り方」 株式会社あおいけあ 代表 加藤忠相氏

	事業費 133,580円 (市社協会費 133,580円)
町会福祉活動支援事業	市民の地域福祉活動を推進するため、町会に対して地域福祉推進交付金を交付し支援した。 ・地域福祉推進交付金 188 町会 事業費 1,313,300円 (市補助金 343,000 円、市社協会費 437,860 円、 共同募金 532,440 円)

(2) 困りごとや課題、特性を見つけ活かす活動

事業名	事業の実施内容
寒河江市生活支援体制整備事業 ＜市受託事業＞	高齢者のニーズと、地域住民、NPO、企業等による資源につなぐことで、高齢者の自立へ向けた支援を行った。地域住民、NPO、企業等と連携し、高齢者の暮らしを支える体制について協議した。生活支援コーディネーターを中心に、地域包括支援センターとともに高齢者の介護予防、社会参加のための活動をすすめた。 事業費 3,803,479円 (市受託金 3,730,000 円、市社協会費等 73,479 円)
元気に暮らせる地域づくり事業	市民、関係機関等と高齢者の自立支援の視点を共有し、高齢者がいつまでも元気に暮らせる地域づくりをすすめるため、高齢者が活躍できる場として、多世代交流事業「COCO&キッチン」を開催した。 参加者数（延べ）47 名（参加者収入 5,400 円） (高校生以下 24 名、高齢者 10 名、その他 13 名) 事業費 36,551円 (市社協会費等 36,551 円)

(3) 地域福祉活動の点検を行う活動

事業名	事業の実施内容
地域活動の調査の実施	地域福祉活動計画の策定に向け、地区社協との意見交換会を開催し、地域の現状やニーズを調査した。そこで得られた生の声や課題を計画策定委員会へと繋ぎ、地域の実情に即した計画立案に活用した。 事業費 70,000円 (市社協会費等 50,000 円、介護福祉課収入 20,000 円)

(4) 市社協活動の情報発信

事業名	事業の実施内容
ホームページ・フェイスブック等による情報発信	ホームページや SNS を利用し、市社協や地区社協の事業・活動等の情報を広く発信した。また、Instagram にて公式ページを作成したほか、随時、情報発信を行い、情報周知に努めた。 事業費 75,790円 (市社協会費等 33,440 円、施設運営管理等 42,350 円)
広報誌「愛さぽーと」の発行	市社協の事業・活動状況等を周知するため、広報誌「愛

	さぼーと」を発行した。特集記事を掲載し、市民が福祉に関心を持てるよう努めた。 発行：年3回（7月、11月、3月） 配付先：市内全世帯 事業費 1,640,446円 （市社協会費 442,526円、共同募金配分 400,920円、施設運営管理等 797,000円）
広聴活動の強化	意見や提案などを広く聴くため、広報媒体、意見交換会、ホームページのフォームを活用した。

2 次代につなぐ活動の推進

（1） 地域の中で取り組む子育て活動の推進

事業名	事業の実施内容
福祉教育推進事業	市内の小・中学校、高等学校のボランティア活動や地域との協働による活動等を支援するため、福祉教育推進交付金を交付した。また、福祉出前講座プログラムを配付し、活用を促した。 事業費 140,550円 （共同募金 140,550円） 《取り組み状況：P30 別表1》
児童遊園整備助成等事業	町会等が管理する児童遊園地に対し、遊具等補修、整備経費の補助金交付を行うとともに、施設賠償責任保険の加入手続きを行った。 <修繕状況> - 実績1件 熊野遊園 289,850円 <保険> 49か所加入 97,890円（市・社協 各1/2負担） 事業費 393,130円 （市社協会費等 48,945円、市補助金 48,945円、共同募金 295,240円）

（2） 生涯を通した学びと運動の推進

介護予防生きがい活動支援事業 P14に記載。

3 市社協、地区社協等の機能充実

（1） 相談への対応力を向上する体制づくり

事業名	事業の実施内容
地域での相談対応力向上	地域に出向き、住民と一緒に考える機会を作った。 - 村山ブロック心配ごと相談員研修 日程が合わず欠席。 - 移動相談所 年3回実施 南部地区公民館 柴橋地区公民館 西部地区公民館

ふれあい相談所設置事業	心配ごと・悩みごとの相談窓口としてふれあい相談所を開設した。 事業費 573,248 円 (市社協会費等 360,000 円 共同募金 213,248 円) ・設置場所 ハートフルセンター3 階 301 会議室 ・相談員 関係機関から 10 名委嘱 ・法律相談 35 件 (毎月 1 回、月上旬) ・行政相談 6 件 (毎月 1 回、第 3 木曜日) ・登記相談 4 件 (毎月 1 回、第 3 木曜日) ・一般相談 9 件 (毎月 1 回、第 3 木曜日) 《取扱件数状況：P31 別表 2》
-------------	---

(2) 市社協と地区社協との協働体制の推進

事業名	事業の実施内容
地区社協との協働体制の検討	意見交換会、地区社協代表者会議を活用し、地区社協との連携及び協働体制について検討を行った。

(3) 地区社協への活動支援

事業名	事業の実施内容
地区社会福祉協議会の活動支援	市内 8 地区 (寒河江、南部、西根、柴橋、高松、白岩、醍醐、三泉) の地区社会福祉協議会の活動の活性化を図るため、代表者会議の開催及び、活動交付金を交付し活動を支援した。 事業費 2,168,410 円 (市社協会費等 1,414,410 円、共同募金 754,000 円)

4 つながりを活かした生活支援の推進

(1) 見守りから続く生活支援

事業名	事業の実施内容
地域見守りネットワーク事業	各町会の地域福祉推進員、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等が連携し、ひとり暮らしの高齢者や高齢者夫婦世帯等の見守り活動の推進を支援した。 ・地域福祉推進員新任研修会の開催 ・地区社協における研修の職員派遣 ・地域福祉推進員活動費による活動支援 〈地域福祉推進員設置状況〉 設置町会数 197 町会 (未設置 8 町会)、推進員 248 名 事業費 3,048,483 円 (市補助金 2,197,000 円、市社協会費等 849,573 円) 共同募金 1,910 円 《地域福祉推進員設置状況等：P32 別表 3》

(2) ひとりの不安を和らげる生活支援

事業名	事業の実施内容
食の自立支援事業 (ふれあい給食) ＜市受託事業＞	ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等で食事の支度が困難な人を対象に、給食を届けるとともに、配達時に見守り・安否確認を行った。 事業費 13,054,447 円 (市受託金 8,167,747 円、利用者負担金 4,886,700 円) 《実施状況：P33 別表 4》
生活福祉資金貸付事業 ＜県社協受託事業＞	低所得者、障がい者世帯、高齢者世帯の自立更生の助長を図るため、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金などの資金貸付を行った。また、貸付世帯への相談支援、償還指導を行った。 ・貸付件数 0 件 ・相談・償還指導 12 件 事業費 1,539,400 円 (県社協受託金 1,539,400 円)
特例貸付債権管理事業 ＜県社協受託事業＞	生活福祉資金貸付事業の相談支援の体制強化を行った。貸付フォローアップ支援員を配置し、特例貸付にともなう貸付世帯への相談支援、償還指導の対応を行った。 ・相談、償還指導 246 件(内猶予申請件数 1 件) 事業費 8,280,000 円 (県社協受託金 8,280,000 円)

(3) 就労を補助する生活支援

事業名	事業の実施内容
就労支援事業	就労が困難で経済的に困窮した人から相談を受け、状況を確認し以下の機関と連携し支援を行った。 ＜主な連携機関＞ ・生活困窮者自立支援センターなど 相談支援件数（電話相談含む） 7 件

(4) 災害避難者等への生活支援

事業名	事業の実施内容
避難者生活相談支援事業 ＜県社協受託事業＞	東日本大震災で市内に避難している方の日常生活支援のため、生活支援相談員を配置し、定期的な訪問や電話連絡、メールでの状況確認を行った。(避難者数：11 世帯 31 人) 事業費 3,102,996 円 (県社協受託金 3,102,996 円) 《活動状況：P34 別表 5》
たすけあい資金貸付事業	低所得世帯で必要な援助融資を受けることが困難な世帯の相談並びに返済の相談を行った。 新規貸付実績 0 件 返済実績 1 件 11,000 円
善意銀行事業	市民への火災見舞を行った。 実績 1 件 10,000 円

フードドライブ事業	個人や団体に食料品等の提供協力を求め、生活困窮者及び福祉施設等に緊急措置として提供した。 <実施状況> - 受け入れ件数 企業・法人等 23 件 個人 12 件 計 770.66kg - 提供件数 団体 関係機関等 22 件 個人 33 件 計 516.44kg
-----------	--

(5) 権利の擁護、継承に係る生活支援

事業名	事業の実施内容
日常生活自立支援事業 (福祉サービス利用援助事業) <県社協受託事業>	高齢者や障がい者等で、自らの判断能力に不安のある方を対象に、各種福祉サービス利用手続きの援助や日常的な金銭管理、書類の預かり等の支援を行った。 - 日常生活自立支援専門員 2 名配置 - 生活支援員 5 名配置 - 利用人数 22 名(新規契約 3 件、解約件数 1 件) - 相談対応件数 935 件 事業費 2, 386, 500 円 (県社協委託金 2,028,000 円、利用料 358,500 円)
法人後見事業	精神上の障がいにより、判断能力に不安を抱える対象者に市社協が成年後見人等となり、財産管理・身上監護を通して権利擁護を支援する法人後見業務を実施した。 支援件数 3 件 事業費 45, 830 円 (後見報酬 0 円、市社協会費等 45,830 円)
成年後見センター (中核機関) 事業 <市受託事業>	成年後見制度の利用を必要とする人が、尊厳のある本人らしい生活を継続できるように地域体制の整備を実施した。 - 申立ての支援 受任者調整会議の実施 - 周知活動 成年後見市民セミナーの実施 - 後見人等支援 市民後見人フォローアップ研修の実施 - 相談 成年後見制度利用に関する相談対応業務 事業費 2, 645, 500 円 (市受託金 2,645,500 円)

5 災害の備えから始める安全・安心の確保

(1) 災害に備える事業の推進

事業名	事業の実施内容
災害への備えの推進	BCP(事業継続計画)に基づき災害時において職員等が対応できるように、机上訓練を行った。

(2) 災害ボランティアセンター機能の充実

事業名	事業の実施内容
災害時に連携する体制づくり	各種団体との連携を強化し、災害に対応できる体制を推進した。
災害ボランティア育成支援事業	市内での災害発生により、災害ボランティアセンターを設置運営する体制を整備するため、災害に備えた人材の確保と訓練・研修を行った。 ・災害ボランティアセンター設置訓練の開催 開催場所 高松小学校 ・災害ボランティアセンターネットワーク連絡会の開催 NPO 法人にいがた災害ネットワーク代表 李仁鉄氏 事業費 521,464 円 (市補助金 360,000 円、市社協会費 161,464 円)

6 団体活動による地域活動の推進

(1) 地域活動を行う団体の育成

事業名	事業の実施内容
福祉関係団体との連携	地域福祉活動を推進するため、町会長連合会及び民生委員児童委員協議会との連携強化と活動への助成支援を行った。 支出額 340,000 円 (県社協受託金 144,000 円、共同募金 196,000 円) ・町会長連合会 100,000 円 ・民生委員児童委員協議会 240,000 円
福祉活動応援助成事業	令和7年度 助成1件(移送ボランティア支え愛いの会) 支出額 96,220 円 (市社協会費 96,220 円)
福祉用具等の貸出	一時的に車いすが必要となった方への貸出し。 また、町会や子ども会等の行事に、ボランティア機材やレクリエーション用具を貸出して、活動を支援する。

(2) 集いの場の高機能化を推進

事業名	事業の実施内容
みんなの居場所づくり事業	地区社会福祉協議会「居場所づくり事業」補助金交付要綱に基づき、誰もが自由に過ごすことができ、ゆるやかにコミュニティとつながることができる居場所づくりを支援した。 <交付先> ・南部地区社会福祉協議会（COCO&南部小学校）1件 <事例発表> ・子ども・子育て見守り会議 出羽（山形市出羽地区社協主催） ・令和7年度地域共生社会推進会議（山形県社協主催） 事業費 18,952円 (市社協会費 18,952円)
福祉バス等運行管理事業 ＜市受託事業＞	マイクロバスを運行して、地域福祉関係団体の研修活動やふれあいサロン等の活動等に支援した。 事業費 5,016,000円 (市受託金 5,016,000円) 《利用状況：P35 別表6》

(3) 高齢者を対象とした集い活動の調整

事業名	事業の実施内容
ふれあいいきいきサロン事業	誰もが気軽に集まれる場所を通じて、人とのつながりや社会参加の機会を目的としたサロン活動の支援を行った。 ・運営費の交付 8サロン ・出前講座等の情報提供 ・サロン団体研修会開催 参加者3名 視察先：平清水いきいきサロン 講師：コミュニティナースやまがた代表 猪股晃博氏 事業費 466,890円 (共同募金 466,890円)
レクリエーション活動等支援事業	令和7年度 申請なし
ひとり暮らし高齢者の集い支援事業	ひとり暮らし高齢者を対象に、集いの場を開催した地区社会福祉協議会に対して支援した。 <交付先> 5地区社会福祉協議会（南部・西根・柴橋・高松・醍醐） 事業費 95,100円 (市社協会費 95,100円)

(4) 他分野・団体との共同活動

事業名	事業の実施内容
社会福祉法人等との連携	寒河江「小さな親切」の会と情報交換を実施した。

7 地域を支える人材の発掘・育成

(1) ボランティアセンターの機能充実

事業名	事業の実施内容
ボランティアセンター運営事業	ボランティア活動の普及及び支援のため、窓口となるボランティアセンターを運営した。 ・夏休み施設ボランティア体験（中学生以上対象） 体験実施施設 22 施設、参加者延べ 105 名 ・ボランティア体験ツアー（小学 4 年生以上対象） 参加者 34 名、協力団体 7 団体 ・ボランティア養成講座「おいしい珈琲で居場所作り」 参加者 10 名 講師：狸森焙煎所 牧野紀子氏 ・ボランティアマッチング交流会（団体・福祉事業所） 参加者 36 名（参加団体 12 団体、参加事業所 12 箇所） ・ボランティア活動のマッチング 延べ 64 件（個人 31 名・団体 33 団体） ・公式 LINE アカウントの運用 （個人向け・登録団体向け） ・ボランティア保険加入の促進 加入者数 718 名 事業費 663,555 円 （市補助金 608,000 円、市社協会費等 55,555 円）
ボランティア団体活動事業費助成事業	令和 7 年度 申請なし
リサイクルボランティア事業	リサイクルボランティア 5 名により、プルタブ・ペットボトルキャップのリサイクルの為の分別を実施した。 ・ペットボトルキャップ 計 198.78 kg 送付 （ポリオワクチン 97 本相当） ・プルタブ 送付なし 事業費 18,040 円 （市社協会費 18,040 円）

(2) 地域の団体・組織の人材探し

事業名	事業の実施内容
地域福祉の担い手づくり	ボランティア養成講座の参加者が、みんなの居場所 COCO & にカフェスタッフとして参画した。

Ⅱ 共同募金配分事業

事業名	事業の実施内容
赤い羽根共同募金	集まった募金を、市内の学童保育や福祉施設へ配分した。 《実績額：P36 別表 7》
歳末たすけあい運動募金	市内 8 地区で配分委員会を開催し、配分対象となる世帯へ歳末激励金として配分した。その他、準要保護世帯や市内の福祉事業所へ配分した。 《実績額：P37 別表 8》

Ⅲ 介護事業

決算額 ○収入額 124,928,201円
○支出額 123,938,337円

事業名	事業の実施内容								
指定介護事業所の運営	介護保険法による指定介護事業所として3事業所を運営した。 収入額 124,928,201円 支出額 123,938,337円 (各事業間の繰入収入・支出分含む) 1 訪問介護事業 ヘルパー24名、サービス提供責任者4名体制で運営を行った。令和7年度に営業を強化した結果、延利用者が122名の増加となった。利用者の内訳は女性が7割、男性が3割で要介護の平均は「2.5」と比較的軽度者が多かった。 利用者の自立支援を目指し、「共に行う介助（共同動作）」の拡大に注力した。 また、ケアパレットの導入により紙媒体で行っていた業務報告がスマートフォンで行えるようになり、業務の効率化が図ることができた。 <table><tr><td>(介護)</td><td>(介護予防訪問型サービス)</td></tr><tr><td>・ 延利用者数 1,241名</td><td>・ 延利用者数 384人</td></tr><tr><td>・ 利用回数 18,664回</td><td>・ 利用回数 2,182回</td></tr></table> 収入額 75,393,372円 支出額 68,552,551円 繰入支出額 2,227,587円 《実施状況：P38 別表9》 2 訪問入浴介護事業 要支援・要介護認定者で、自宅や施設での入浴が難しい状態の方へ入浴業務を行った。年間240人・984回の支援を目標に訪問したが、平均要介護度が「4.0」と重度者や終末期の利用者が多く、継続利用者が減少した。 また、訪問の予定の調整後に、入院やショートステイの利用でキャンセルになる事も多く、目標を達成できなかった。利用者の内訳は女性が6割・男性が4割だった。 <table><tr><td>・ 延利用者数 229人</td></tr><tr><td>・ 利用回数 955回</td></tr></table> 収入額 12,836,390円 繰入収入額 19,173円 支出額 15,782,656円 《実施状況：P39 別表9》	(介護)	(介護予防訪問型サービス)	・ 延利用者数 1,241名	・ 延利用者数 384人	・ 利用回数 18,664回	・ 利用回数 2,182回	・ 延利用者数 229人	・ 利用回数 955回
(介護)	(介護予防訪問型サービス)								
・ 延利用者数 1,241名	・ 延利用者数 384人								
・ 利用回数 18,664回	・ 利用回数 2,182回								
・ 延利用者数 229人									
・ 利用回数 955回									

	3 居宅介護支援事業 令和7年度は、ケアマネジャー3.5人体制のもと運営を行い、特定事業所Ⅲを取得しながら、質の高いケアマネジメントの提供に努めた。 年間実績としては、要介護利用者延べ人数 1,159 人、要支援利用者延べ人数 267 人、認定調査 44 件を実施した。年間を通して利用者数は大きく減少することなく、安定した事業運営を継続することができた。 利用者の確保においては、新規依頼を可能な限り受け入れる姿勢を継続した。医療機関や地域包括支援センターと密な連携を図ったことで、継続的な新規利用者の受け入れに繋がった。また、利用者や家族の状況変化に応じ、迅速な対応と丁寧な支援を心掛けることで、地域からの信頼確保に努めた。 終了者については、死亡によるケースに加え、施設入所による終了が多い傾向が見られた。特に令和7年度は、特別養護老人ホーム等への長期入所が比較的スムーズに進むケースが増えて、申し込み後に短期間で入所に繋がることもあった。 今後も、地域機関との連携を強化しながら、利用者一人ひとりの生活を支える適切なケアマネジメントの提供に努めていく。 ・利用者数（給付管理数）1,428 人（内予防プラン策定数 267 人） ・要介護 1・2（740 件）64%、要介護 3・4・5（419 件）36% 単価：要介護 1・2（1,086 円/件） 要介護 3・4・5（1,411 円/件） ・特定事業所加算Ⅱ…3,230/月 <table> <tr> <td>収入額</td><td>19,405,646 円</td></tr> <tr> <td>支出額</td><td>20,610,716 円</td></tr> </table> 《実施状況：P39 別表 9》	収入額	19,405,646 円	支出額	20,610,716 円
収入額	19,405,646 円				
支出額	20,610,716 円				
障がい福祉サービス事業	障害者総合支援法による指定居宅介護事業所を運営し、身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者及び障がい児が居宅において日常生活を営むことができるよう、身体介護や生活支援サービスを提供した。 ・延利用者数 92 人 - 身体障がい者：24 人 - 知的障がい者：10 人 - 精神障がい者：46 人 - 障がい児：12 人 ・利用回数 642 回 - 身体障がい者：123 回 - 知的障がい者：26 回 - 精神障がい者：383 回 - 障がい児：110 回 <table> <tr> <td>収入額</td><td>4,802,400 円</td></tr> <tr> <td>支出額</td><td>4,798,000 円</td></tr> </table> 《実施状況：P40 別表 10》	収入額	4,802,400 円	支出額	4,798,000 円
収入額	4,802,400 円				
支出額	4,798,000 円				

ほのぼの支援事業 <独自事業>	介護保険外のサービスを利用しなければ在宅生活に困難が生じる利用者に対して、ホームヘルパーを派遣し安心して生活ができるようサービスを提供した。 ・ 延利用者数 189 人 ・ 利用回数 986 回 収入額 2, 6 8 9, 5 5 0 円 (訪問介護事業所収入額に含む) 《実施状況：P38 別表 9》
生活支援ホームヘルパー派遣事業 <市受託事業>	1 生活支援ホームヘルパー派遣事業 介護保険の要介護認定の結果が自立（非該当）と認定された方で、家事援助を必要としている方に対しサービスを提供した。 ・ 延利用者数 12 人 ・ 利用回数 51 回 2 子育て世帯訪問支援事業 家事や子育て等に対して不安を抱える家庭に訪問支援員（指定講習を受講したヘルパー）を派遣し、家事と子育て支援サービスを提供した。 ・ 延利用者数 20 人 ・ 利用回数 125 回 収入額 6 4 9, 3 9 3 円 支出額 6 4 5, 0 0 0 円 《実施状況：P41 別表 11》
介護予防生きがい活動支援事業 <市受託事業>	週 1 回の利用の度に百歳体操を実施し、半年ごとに、筋力・体力測定による定期的な評価を行った。また、脳トレや手工芸など楽しみのある活動を行った。 ・ 実施回数 233 回 ・ 延利用者数 1974 人 収入額 1 1, 8 4 1, 0 0 0 円 繰入収入額 1, 7 0 8, 4 1 4 円 支出額 1 3, 5 4 9, 4 1 4 円 《実施状況：P41 別表 11》

IV 地域包括支援センター運営

決算額 ○収入額 54,295,991円
 ○支出額 54,295,991円
 (市受託金 38,610,391 円、介護保険事業収入
 15,555,100 円、その他 130,500 円)

○地域包括支援センター運営の概況 <市委託事業>

地域包括支援センター運営方針に基づき、地域の高齢者等が住み慣れた地域で健康で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように、地域包括ケアシステムの中核拠点として活動してきた。総合相談業務はすべての業務（権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務、介護予防ケアマネジメント業務）の窓口として周知強化及び体制の強化を図り、地域ケア会議推進業務、その他地域支援事業に関する業務を実施した。

(1) 包括的支援事業の実施状況

相談件数等については、地域包括支援センター実績報告より、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの件数を集計した。

事業名	事業の実施内容
総合相談支援業務 (地域におけるネットワーク構築) (実態把握業務) (総合相談支援)	地域課題の把握や解決のため、地域へ訪問し相談できる体制強化や民生委員児童委員等の地域関係者と情報を共有し、連携を図りながら地域のネットワークづくりに取り組んだ。個別訪問を実施するなど、支援を必要とする高齢者等の実態把握を行った。 高齢者やその家族から個別の相談があった場合の受付業務の見直しを行い、心身や生活の状況把握に努め、地域における保健・医療・福祉サービスの制度や関係機関に繋げる等の支援を行った。 《相談件数と内訳》 令和7年度 ① 総合相談 新規 918 件 ② 総合相談 継続 2,270 件 《相談形態別延べ件数》 3,188 件 ・ 来所 926 件 ・ 電話 1,731 件 ・ 訪問 525 件 ・ その他 6 件 《活動実績報告：P42 別表 12》
介護予防ケアマネジメント業務 (指定介護予防支援及び介護予防 マネジメント業務) (セルフマネジメントの推進)	認定調査により、要支援1又は要支援2及び総合事業対象者と介護認定された方に対し、アセスメントを基に適切な介護予防ケアプラン作成、介護認定申請代行、モニタリングなど一連のケアマネジメント業務を実施した。また、利用者の心身や置かれている状況に応じたケアプランを作成し、自立支援に繋がるよう支援を行

	った。 本業務については、職員体制や業務量を考慮し、3職種以外の職員配置や指定居宅介護支援事業所に適宜業務委託をした。 個別ケースからの本人の強みを活かした取り組みへの支援を行い、生活支援コーディネーターと連携し地域での居場所づくりにつなげた。 さらに、広報誌「愛さぽーと」ではケースで関わった取り組みなどの紹介を行い、啓発活動に努めた。 《介護予防給付実績》 <table> <tr> <td></td><td>令和7年度</td></tr> <tr> <td>・請求件数</td><td>3,364 件</td></tr> <tr> <td>・国保連請求額</td><td>15,562,520 円</td></tr> <tr> <td>(内委託分)</td><td>2,833 件</td></tr> <tr> <td>(国保連請求額)</td><td>11,836,674 円</td></tr> </table>		令和7年度	・請求件数	3,364 件	・国保連請求額	15,562,520 円	(内委託分)	2,833 件	(国保連請求額)	11,836,674 円				
	令和7年度														
・請求件数	3,364 件														
・国保連請求額	15,562,520 円														
(内委託分)	2,833 件														
(国保連請求額)	11,836,674 円														
包括的・継続的ケアマネジメント業務 (包括的・継続的ケアマネジメント体制の構築) (介護支援専門員に対する支援)	地域の高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、介護支援専門員との連携、多職種との協働や地域の関係機関との連携を図るとともにネットワークを構築し、介護支援専門員への相談支援や同行訪問、困難事例等への助言・指導を行った。 市内全体での介護支援専門員の資質向上を目的として、「ケアマネ業務の倫理“グレーゾーンな業務への向き合い方”」の研修会を開催した。 《介護支援専門員への支援延べ件数》 <table> <tr> <td></td><td>令和7年度</td></tr> <tr> <td></td><td>228 件</td></tr> <tr> <td>・介護支援専門員個別支援</td><td>168 件</td></tr> <tr> <td>・サービス担当者会議開催支援</td><td>6 件</td></tr> <tr> <td>・困難事例事業所支援</td><td>14 件</td></tr> <tr> <td>・関係者・関係機関への連携支援</td><td>39 件</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>1 件</td></tr> </table>		令和7年度		228 件	・介護支援専門員個別支援	168 件	・サービス担当者会議開催支援	6 件	・困難事例事業所支援	14 件	・関係者・関係機関への連携支援	39 件	・その他	1 件
	令和7年度														
	228 件														
・介護支援専門員個別支援	168 件														
・サービス担当者会議開催支援	6 件														
・困難事例事業所支援	14 件														
・関係者・関係機関への連携支援	39 件														
・その他	1 件														
権利擁護業務 (権利擁護に関する啓発) (高齢者虐待への対応) (成年後見制度) (消費者被害の防止) (困難事例への対応)	権利擁護に関わるケースに正しい知識で適切に対応できるよう、関係機関へ向け高齢者の権利擁護「事例から学ぶ権利擁護相談と成年後見制度」について研修会を開催し、介護支援専門員の情報交換の機会を持った。 虐待疑いの相談を受けたため、速やかに寒河江市へ報告・協議し、必要な対応を行った。														

(2) 地域ケア会議推進業務

事業名	事業の実施内容
地域ケア個別会議の開催 開催回数 (2回)	住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるよう個別課題解決に向けた支援体制の構築や地域の関係機関の連携を高め、地域包括支援ネットワーク構築のため開催した。
市主催自立支援型地域ケア会議への参加 参加回数 (12回)	高齢者への適切な支援や生活課題解決のために専門職の多職種協働による検討、支援を行うため会議に参加し、助言を行った。

(3) その他地域支援事業に関する協力及びその他事業との連動へ向けた取組

事業名	事業の実施内容
在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療・介護連携室たんぽぽ主催の一市四町在宅医療・介護連携推進協議会「情報共有部会」に参加した。医療と福祉の関係者が顔を合わせ情報交換を行い、在宅支援、多職種連携強化についてなどの取り組みから見えてくる課題について共有する機会となった。
生活支援体制整備事業	集いの場での活動支援や個別ケースからの地域での活動について生活支援コーディネーターと連携し、支援に努めた。
認知症総合支援事業	認知症又はその疑いがある高齢者に医療を含めた適切なサービス利用や家族支援を行うとともに、医療や支援に結び付くよう受診勧奨を行った。また、認知症初期集中支援チームと連携し、支援体制の構築や医療機関への周知活動に努めた。さらに、若年性認知症の方への支援について認知症地域支援推進員と連携し、状況に合わせ必要な対応方法を検討した。認知症家族のつどいや合同オレンジカフェへ参加し、地域の活動の場での状況把握を行い、ネットワークの構築に努めた。なかでも寒河江市とのチームオレンジの立ち上げについては事前打ち合わせにたびたび参加し実施した。
一般介護予防事業	介護予防の推進のため、わかりやすい情報を提供するとともに、市の介護予防教室等へ参加を促し、また、各地区へのアウトリーチに力を入れ、要介護状態の予防へ向け普及啓発活動の強化を図った。

(4) その他の広報・普及啓発活動と会議・研修について

事業名	事業の実施内容
総合相談支援業務	内部研修を実施し、総合相談の方法を見直した。
介護予防マネジメント業務	介護予防研修（一般市民、各地区社協、各サロン、市内事業所対象）

包括的・継続的ケアマネジメント業務	介護支援専門員研修
包権利擁護業務	成年後見制度研修 (介護支援専門員対象)
その他	西村山郡一市四町地域包括支援センター情報交換会 寒河江市西村山郡在宅医療・介護連携推進協議会 情報共有部会
定期的な会議への参加	自立支援型地域ケア会議 (毎月) 通所Cミニケア会議 (毎月) 認知症初期集中支援チーム員会議等 (毎月) オレンジカフェ連絡会議 (年5回) キャラバンメイト連絡会 (年2回)

VI 指定管理受託施設の管理運営

1 総合子どもセンター管理運営

決算額 ○収入額 21,122,886円
○支出額 22,514,033円

寒河江市総合子どもセンターは、次世代の社会を担う子どもたちの心身の健やかな成長を育み、子どもを安心して生み育てることができる環境を整備し、総合的な子育て支援事業を行う拠点施設として設定されている。本センターは、「児童センター」「子育て支援センター」「ファミリー・サポート・センター」の3つの機能を有している。

児童センターでは、造形活動や運動などを月2回程度行う「ゆめは一とくらぶ」や、食育活動や長岡山でのネイチャーゲームなど、子どもたちの健やかな成長を育む多様な事業を展開した。

子育て支援センターでは、毎月の「お誕生会」「ハーフバースデー」「おはなし会」をはじめ、若い父母のために「赤ちゃんの日」に赤ちゃんマッサージを行ったり、子育て応援事業として「ママの日」や「共育の日」「おさがり交換会」「季節に応じた事業（ハロウィンコンサート）」などを行ったりした。このような多様な事業を展開することで、他市町からも含め39,609名の来館者があった。

更に、ファミリー・サポート・センターでは、育児の援助を受けたい依頼会員に対し、協力会員が様々な支援を行ったり、相互に会員同士が交流する機会を設けたりした。利用件数は、合計で216件、各種の相談人数は250名であった。

また、令和7年度も、安全対策や感染防止対策に努めながら運営した。特徴的なこととしては、遊戯室の暑さ対策として6月に2階部分や集会図書室の窓ガラスに遮熱コーティングを施工していただいたり、ふれあい広場の照明を明るいLEDに改修していただいたりした。また、大人気の大型トランポリンについては、1月末に実施した定期点検の結果「フレーム内側の金属製フックの摩耗」により使用禁止となってしまったが、寒河江市をはじめ関係者の皆さんの温かいご対応により、来年度には新しい大型トランポリンが再整備される見通しとなっている。

	事業名	事業概要	備考
共通	1 子育て相談	子育ての悩みなどを気軽に相談できるように、子育て指導員を配置する他、専門的な相談内容については、子育て推進課の保健師等との連携を図った。	随時
	2 ゆめは一とだよりの発行	本センターの各種事業のお知らせや、子育て支援に関わる情報を掲載した「ゆめは一とだより」を月1回発行してセンター内に掲示した他、関係機関にも配布し備え付けていただいた。 また、各種のイベント情報については、市報やゆめは一とだよりにQRコードを付けることで、スマホ等からもHPにすぐにアクセスできるようにした。また、市公式LINEからも、手軽に情報が得られるようにした。	ゆめは一とだよりは、毎月20日発行。 他の各種チラシ等は随時

児童センター	3 広がる「絵本の世界」事業	「児童センター」には児童用の本を、「支援センター」には乳幼児用の絵本を、今年度も新規購入して補充して充実させた。 また、展示の仕方を工夫したり、古くなった本は入れ替えるなどして、子ども達が興味を持って本の世界に親しめるようにした。	随時
	4 館内装飾	季節に応じた壁面装飾を行い、季節を感じられる環境づくりに努めた。	随時
	5 植栽、観葉植物	季節の花や野菜を育てるなどして、植物が成長する過程を観察できるようにし、植物への興味関心を高めた。	随時
	6 小学生の日	「寄せ植え体験」 比較的育てやすいと言われる多肉植物の寄せ植えを体験した。自分で植えて育てることで、植物に興味・関心を持てるようにした。 (就労支援施設こすもすの家)	6 月
		夏休み企画1「おもしろ環境実験工作教室」I 使用済みの牛乳パック1枚から、ブーメラン、紙トンボなどを作った。楽しみながら、リサイクルについて学べた。(山形環境科学研究センター)	7 月 夏休み中
		夏休み企画2「食育」 おにぎりやみそ汁、デザート(ゼリー)を作る調理実習を行った。 食育の体験を通して、お家でもお手伝いが出来るようにしたり、調理についても興味を高められるようにした。	7 月 夏休み中
		夏休み企画3「森林散策と木工工作」 村山総合支庁森林整備課や山形県環境エネルギー部・みどり自然課と連携して、県民の森を会場に開催した。 福祉バスを利用し、森林散策や木工工作を楽しむことができた。	8 月 夏休み中
		夏休み企画4「木育とチェリンのストラップ」 寒河江市林政専門員を講師に、木製のチェリンのストラップを製作した。	8 月 夏休み中
		「長岡山ネイチャーゲーム」 センターからほど近い場所にある「長岡山」の 草木、花、歴史などを知る体験活動を行った。 森林インストラクターの協力のもと、ネイチャーゲームを通じて、散策や観察・工作などを行った。	9 月
		「紙粘土でパフェを作り」 紙粘土を使って、本物そっくりのおいしそうなパフェを作った。 (就労支援施設こすもすの家)	12 月

児童センター		※当初は、クリスマスリース作りを予定していたが、コスモスの家からのご提案もあり、新しい企画として変更して実施した。	
		「おもしろ環境実験工作教室」Ⅱ 廃ローソクを活用し、きれいな色のローソクを作り、リサイクルや地球温暖化防止についても学ぶことができた。(山形環境科学研究センター)	2月
	7 ゆめはひとくらぶ	集団で遊ぶ体験ができるように、午後の利用者（主に小学生）を対象として、運動あそびや季節の工作などを実施した。 また、これらの体験を通して、異年齢や他校児童等との交流も図れるようにした。	月 1～2 回程度 午後 3:30～4:20
	8 スポーツ教室	小学校に入る前の年長児を対象に、「ゆめはひとスポーツ教室」を4回連続で開催した。 「鉄棒」「とび箱」「マット運動」など、体育の授業に関わる運動を中心に、運動に親しむ豊かな運動体験に取り組んだ。	11月 全4回コース
	9 「家族の日の絵」の募集	絵を描く喜びを味わえるように、3歳児以上～小学生までの児童を対象にして絵を募集して実施した。完成した作品は、ハートフルセンターのロビーに展示させていただき、多くの方に鑑賞していただいた。	4～5月
	10 世代間交流事業	小学生とその家族（親・祖父母）を対象に、植物の香りを体験することを通して、豊かな感性や柔軟な発想力を育む「香育（香の体験）教室」を実施した。	1月
	11 子ども夏祭り	子ども達の夏休み期間に合わせ、各種ボランティア団体の協力を得て、様々なゲームコーナーや体験コーナーなどを設置し、「子どもが楽しめる夏祭り」を開催した。	7月
	12 親子ふれあい事業	二の堰親水公園で、「宝探し」や「親子で楽しめる自然体験活動」などを開催し、親子の絆がより強まるようにした。	5月
	13 お絵かきの日	遊戯室に、水性ペンで絵を描ける「落書きコーナー（小学生向け）」を設け、小学生が楽しみながら絵を描けるようにした。	平日の火水木 9:00～17:00
	14 福祉と健康フェア	「寒河江市福祉と健康フェア」の期間に合わせて、輪投げの体験コーナーを設置し、楽しんだ。	10月
	15 お誕生会	月毎にお誕生会を開催し、お子さんの成長の喜びをみんなで祝った。また、ここまで育ててくれたお母さんやおうちの方に、労いの気持ちを伝える場とした。	月 1回

支援センター	16 ハーフ バースデー	月毎に1回、生後6か月の記念として「手形や足形」を取ってプレゼントした。 また、本センターは「授乳室」や「オムツ交換台」などを完備しており、乳幼児が安心して利用できる施設であることの周知も図った。	月1回
	17 おはなし会	読み聞かせのボランティア3団体と連携し、絵本の読み聞かせ・紙芝居・エプロンシアター・手遊び等を実施し、感性豊かな子育てを支援した。	月1回
	18 わらべうたであそぼう	感性豊かな子育てを支援するため、歌に合わせた手遊びやリズム遊びができる、季節ごとのわらべうたを、講師を招いて紹介した。 (県「学校・家庭・地域の連携協働推進事業」)	年5回
	19 赤ちゃん マッサージ	赤ちゃんを対象にしたマッサージ等を通し、親子のふれあい、親同士の交流を図り、子育てに対する不安の解消ができるように努めた。講師を招聘して実施した。	年5回
	20 子育て応援事業	「ママの日」を開催し、寄せ植え体験やクリスマスリース作りなど様々な講座を開催した。 託児も可能にしながら開催することで、母親同士の交流を図ったり、子育てにゆとりがもてるように支援した。	随時
		「すくすくデー」として、月1回体重測定を行い、お子さんの成長を確認できるようにし、子育てに関する不安の解消にも努めた。 今年度は、ハーフバースデーと同日に行うことで、ねらいに沿った事業となるようにした。	月1回
		「共育の日」を開催し、お母さん、お父さん、祖父母もみんなで乳幼児の育児に参画し、家族が力を合わせて育児に取り組めるように支援した。 今年度は、家族みんなで楽しめる「ハロウィンコンサート」を、外部団体を招聘して開催した。	10月
		「祖父母の日」の企画として、敬老の日に祖父母に贈るプレゼントを親子で製作し、日頃の感謝の気持ちを伝えるお手伝いをした。	9月
		「わくわくの日」として、日頃出していないおもちゃを使って遊べるようにした。そして、親子のふれあいが、より深まるよう努めた。	8月
		「おさがり交換会」を、市内の関係団体と連携して開催した。小さくなった衣服を交換するだけでなく、必要な人には無料で譲れるようにも配慮し、子育てを応援した。	4月 ※2回目は、10月の「福祉と健康フェア」で

支援センター	21 季節の催事	季節に応じた事業として、講師を招聘してクリスマスコンサートを開催し、親子一緒に子ども達の情操を育くんだ。	1 2 月
	22 親子交通安全教室	寒河江市交通安全専門指導員を講師に招き、親子で楽しめるペープサートや紙芝居を使った分かりやすい交通安全教室、パトカー乗車体験なども含んだ警察官を招いての交通安全教室などを開催した。	年 5 回
	23 子育て支援食育教室	食べ物に関するお話や、ペープサートなどを通して、楽しみながら食への関心が高まるように、寒河江市食生活改善推進員と連携して、食育教室を開催した。	年 4 回
	24 招聘事業	外部講師による、本格的な楽しい人形劇を開催した。(人形劇サークルとんとん)	1 1 月
	25 お絵かきの日	ふれあい広場に、水性ペンで絵を描ける落書きコーナー(幼児向け用)を設け、幼児が楽しみながら絵を描けるようにした。	平日の火水木 9:00~17:00
	26 福祉と健康フェア	「寒河江市福祉と健康フェア」の期間に合わせて、おさがり交換会を開催した。 (サイクルのサークル)	10 月
ファミリー・サポート・センター	27 ファミリー・サポート・センター事業	日常的に支援を必要としているおうちの方の声に耳を傾け、必要に応じて依頼会員と協力会員による育児の相互援助活動に対して支援した。	随時
	28 ファミリー・サポート・センター健康講座	依頼会員が子どもを安心して預けられ、協力会員が安全・安心に預かることができるよう、会員による講習会を行い、知識の習得と安全・安心意識の向上を図った。 今年度は「AED」「支援が必要な子の預かり」「親子に寄り添う子育て支援」などの講座を開催した。また、「めんごりあ(上山市)」への研修視察を行ったり、「笹巻づくり」「折り紙」などの楽しい講座も開催し、会員同士の交流は勿論、会員以外の参加も促すことで、広くファミサポへの理解と関心を深め、会員の増加にも努めた。	年 8 回
	29 サブリーダー会	中心的な役割を担っているサブリーダーを対象にした「サブリーダー会」を開催し、事業運営についての計画や反省、今後への展望などについて話し合った。 また、サブリーダー自身の資質の向上も図るとともに、情報交換を密にすることで、更なるよりよい運営を目指した。	年 2 回

《イベント参加状況：P43～46 別表 13》

2 老人福祉センター及び屋内ゲートボール場管理運営

決算額 ○収入額 24,113,521円
○支出額 21,929,692円

寒河江市老人福祉センターは、高齢者の健康増進と生きがいつくりの拠点施設として、介護福祉事業者、各サロン会、寒河江市ゲートボール協会、寒河江市グラウンド・ゴルフ協会及び寒河江市老人クラブ等と連携を図るとともに関係機関と協力することで、各種健康づくり等の事業実施や高齢者の趣味・仲間づくり活動の支援により、高齢者の健康と生きがいつくりに努めた。

施設整備関連では、当施設が寒河江市の指定避難所にもなっていることから、本館全体に給電できるようにすることで、指定避難所としての防災機能の向上が図られるよう、非常時給電配線の切替工事により、災害時における非常用発電機からの給電に迅速かつ安全に対応できるよう改善に取り組んだ。

また、屋内ゲートボール場関連では、身体障がい者トイレ仕切り用にあコーディオンカーテンを設置したほか、誘導灯のLED化などを行った。

さらに、施設の利用者に季節感を味わってもらえるよう、中庭の修景改良のために支障木の一部伐採を行うとともに、職員アイディアによる室内装飾の工夫のほか、夏には玄関に風鈴を飾り涼やかな音色で利用者をお迎えした。

入浴環境においては、浴場の維持管理を管理マニュアルに基づいて消毒及び洗浄を行い、さらにレジオネラ属菌についての定期的な自主研修を行い対策の徹底を図ってきた。また、入浴前後の水分補給のため無料での麦茶を提供し、利用者の体調管理への配慮にも取り組んだ。しかしながら、令和7年11月7日に入浴施設においてレジオネラ属菌が検出されたことに伴い、これ以降の入浴が中止となったことは誠に残念である。

管理運営業務の実施状況

1 ゲートボール大会及びグラウンド・ゴルフ大会の開催

(1) ゲートボール

内 容	実施日時	参加チーム数	参加者数（名）
お花見 GB 大会	4/17	8	40
五月晴れ GB 大会	5/15	9	44
さくらんぼ GB 大会	6/5	8	41
秋晴れ GB 大会	9/26	7	34
社会福祉協議会長杯 GB 大会	10/16	8	41
霜月 GB 大会	11/20	6	31
年忘れ GB 大会	12/18	6	32
新春 GB 大会	1/15	6	31
春を呼ぶ GB 大会	2/19	6	32
チャンピオン GB 大会	3/19	7	38
合 計	10 回	71	364

(2) グラウンド・ゴルフ

内容	実施日時	参加者数（名）
老人福祉センター杯	6/25	64
七夕月 GG 大会	7/23	70
社会福祉協議会長杯	9/17	84
老人福祉センター杯	10/8	80
老人福祉センター杯	1/21	74
春風 GG 大会	3/18	79
合計	6 回	451

2 生きがい活動支援事業との連携

使用目的	期日	回数	人数 (スタッフ含む)
介護予防生きがい活動事業	通年 (火・水・木・金曜日の内)	139	1,642

3 自主事業の開催

事業内容	実施日時	参加者（名）
やさしいヨガとはつらつ健康教室	4/10	21
さくら観賞会①	4/11	20
さくら観賞会②	4/15	20
さくら観賞会③	4/16	20
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	4/18	17
うたごえ喫茶へようこそ「春を歌う」	4/22	43
やさしいヨガとはつらつ健康教室	4/24	16
やさしいヨガとはつらつ健康教室	5/8	18
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	5/16	7
やさしいヨガとはつらつ健康教室	5/22	14
地域研修：春の野草園を楽しもう①	5/28	20
地域研修：春の野草園を楽しもう②	5/30	21
和菓子を作って春を楽しむ	6/3	20
地域研修：春の野草園を楽しもう③	6/4	21
やさしいヨガとはつらつ健康教室	6/12	18
手作りうちわで涼もう	6/13	13
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	6/20	11
やさしいヨガとはつらつ健康教室	6/26	19
健康食を学ぶ	7/4	23
なつメロを楽しもう	7/9	30
やさしいヨガとはつらつ健康教室	7/10	20
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	7/18	15
やさしいヨガとはつらつ健康教室	7/24	16

笑って学ぶ特殊詐欺被害を防ぐ講座	8/6	40
やさしいヨガとはつらつ健康教室	8/21	15
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	8/22	14
地域研修： 置賜探訪①	9/2	19
地域研修： 置賜探訪②	9/5	20
地域研修： 置賜探訪③	9/9	20
やさしいヨガとはつらつ健康教室	9/11	18
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	9/19	16
やさしいヨガとはつらつ健康教室	9/25	18
うたごえ喫茶へようこそ「秋を歌う」	10/1	47
書を楽しむ	10/7	11
やさしいヨガとはつらつ健康教室	10/9	19
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	10/17	16
なつかしの名作映画観賞会「おしん」	10/22	18
やさしいヨガとはつらつ健康教室	10/23	19
やさしいヨガとはつらつ健康教室	11/13	15
そば打ち教室 in 老福センター	11/14	14
なつかしの名作映画観賞会「おしん」	11/19	28
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	11/21	16
クリスマス飾りを作ろう	12/3	13
絵筆でカレンダーを作ろう	12/5	12
ミニ門松づくり①	12/16	19
ミニ門松づくり②	12/17	14
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	12/19	13
クリスマスミニコンサート	12/20	25
名作映画観賞会「オレンジ・ランプ」	12/24	43
やさしいヨガとはつらつ健康教室	12/25	17
やさしいヨガとはつらつ健康教室	1/8	18
P Pバンドで手提げバックを作ろう①	1/9	24
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	1/16	17
やさしいヨガとはつらつ健康教室	1/22	18
P Pバンドで手提げバックを作ろう②	1/23	22
なつかしの名作映画観賞会「ローマの休日」	1/28	32
P Pバンドで手提げバックを作ろう③	1/30	24
なつメロをみんなで歌おう楽しもう	2/4	23
P Pバンドで手提げバックを作ろう④	2/6	21

落語をみんなで楽しもう	2/10	31
やさしいヨガとはつらつ健康教室	2/12	18
P Pバンドで手提げバックを作ろう⑤	2/13	19
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	2/20	21
なつかしの名作映画観賞会「東京物語」	2/25	26
やさしいヨガとはつらつ健康教室	2/26	21
うたごえ喫茶へようこそ「春よこい」	2/27	37
P Pバンドで手提げバックを作ろう⑥	2/27	15
和菓子を作って楽しもう	3/4	19
昔語りを楽しもう	3/6	27
やさしいヨガとはつらつ健康教室	3/12	20
認知症の方との接し方を知ろう	3/17	25
なつかしの名作映画観賞会「シェーン」	3/25	28
やさしいヨガとはつらつ健康教室	3/26	16
活きいきサポーターと動いて笑って介護予防	3/27	19
合 計	74 回	1,523 名

4 老人福祉センター祭りの開催

施設の利用促進のために、老人福祉センター祭りを 11 月 7 日及び 8 日の 2 日間開催し、合わせて延べ 173 人が参加した。

5 広報活動の推進

- (1) 社会福祉協議会のホームページを活用した広報（月 2 回更新）
- (2) 寒河江市報及び山形新聞への情報提供と掲載依頼
- (3) 回覧チラシで地区町会へ広報、勧誘
- (4) センター内に事業チラシの掲示及び勧誘

6 その他

老人福祉センター使用料免除状況

団体名	期 日	内容	使用人数
寒河江市社会福祉協議会	通年・139	介護予防生きがい活動支援事業（いき活）	1,642 名
寒河江市健康増進課	4/19	市老人クラブ連合会総会	55 名
麓町会	9/15	麓地区敬老会	66 名
寒河江市市民生活課	10/17	行政相談	3 名
寒河江市健康増進課	10/29	脳にいいアプリ説明会	8 名
寒河江市健康増進課	1/20	市老人クラブ連合会研修会	40 名

VI 法人の管理運営

事業名	概要
法人の管理運営	・第1回理事会（令和7年6月12日開催） 内容：第1号議案 令和6年度事業報告について 第2号議案 令和6年度収支決算について 第3号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について 第4号議案 評議員選任候補者の推薦について 第5号議案 理事、監事の推薦について 第6号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 第7号議案 定時評議員会の開催日時、場所及び提案議題について ・第2回理事会（令和7年6月27日開催） 内容：第8号議案 会長、副会長及び常務理事の選定について 第9号議案 委員会設置の承認について 第10号議案 寒河江市社会福祉協議会苦情解決第三者委員の選任について ・第3回理事会（令和7年12月9日開催） 内容：第11号議案 評議員解任候補者の同意について 第12号議案 評議員選任候補者の同意について ※ 書面決議での開催 ・第4回理事会（令和8年3月2日開催） 内容：第13号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会経理規程の一部改正について 第14号議案 社会福祉法人寒河江市社会福祉協議会事務局設置規程の一部改正について 第15号議案 第4次寒河江市地域福祉活動計画の策定について 第16号議案 令和8年度事業計画について 第17号議案 令和8年度収支予算について 第18号議案 令和7年度第2回評議員会の開催日時、場所及び提案について ・定時評議員会（令和7年6月27日開催） 内容：第1号議案 令和6年度事業報告について 第2号議案 令和6年度収支決算について 第3号議案 次期理事、監事の選任について ・第2回評議員会（令和8年3月23日開催） 内容：第4号議案 令和8年度事業計画について 第5号議案 令和8年度収支予算について

	・評議員選任・解任委員会（令和 7 年 6 月 20 日開催） 内容：委嘱状交付 評議員の選任について ・第 2 回評議員選任・解任委員会 （令和 7 年 12 月 9 日開催） 内容：評議員の選任・解任について （民生委員児童委員の一斉改選による） ・企画総務委員会（令和 7 年 9 月 11 日開催） 内容：表彰・感謝状贈呈候補者の審査について ・監査（令和 7 年 6 月 3 日開催） 内容：令和 6 年度業務執行について 令和 6 年度収支決算について 令和 6 年度山形県共同募金会寒河江市共同募金 委員会会計決算について																		
財務、人事管理等	多くの市民から一般会費及び賛助会費に協力をいただくとともに、企業賛助会費に協力いただくなど自主財源の確保に努めた。 <table><thead><tr><th></th><th>会 費</th><th>14,004,400 円</th></tr></thead><tbody><tr><td>・一般会費</td><td>10,997 件</td><td>13,196,400 円</td></tr><tr><td>・賛助会費</td><td>42 件</td><td>85,000 円（個人）</td></tr><tr><td></td><td>131 件</td><td>723,000 円（企業）</td></tr></tbody></table> < 寄付等 > <table><tbody><tr><td>・現金寄付金</td><td>10 件</td><td>644,074 円</td></tr><tr><td>・物品寄付金</td><td>2 件</td><td>452,631 円</td></tr></tbody></table>		会 費	14,004,400 円	・一般会費	10,997 件	13,196,400 円	・賛助会費	42 件	85,000 円（個人）		131 件	723,000 円（企業）	・現金寄付金	10 件	644,074 円	・物品寄付金	2 件	452,631 円
	会 費	14,004,400 円																	
・一般会費	10,997 件	13,196,400 円																	
・賛助会費	42 件	85,000 円（個人）																	
	131 件	723,000 円（企業）																	
・現金寄付金	10 件	644,074 円																	
・物品寄付金	2 件	452,631 円																	

[別表 1]

令和 7 年度 福祉教育推進事業交付金実績

	学校名	交付額	活動内容
1	寒河江市立陵西中学校	50,000円	①老人福祉施設の訪問 ②フラワーアレンジメントの制作、寄贈 対象：3 学年 37 名
2	寒河江市立 寒河江中部小学校	40,000円	①昔語りの傾聴 ②だんご木の制作 対象：1 学年 130 名
3	山形県立 寒河江高等学校	50,000円	①高校生と地域住民の交流の場として カフェの開催 対象：2 学年 3 名
	合 計	140,000円	

[別表2]

令和7年度 ふれあい相談所 取扱件数状況

	来 所	電 話	取 扱 件 数	処 理 状 況				
				解 決	再 来	民 生 委 員	他 機 関	そ の 他
1) 生 計	1		1				1	
2) 年 金								
3) 就 業 ・ 生 業	1		1				1	
4) 住 宅	1		1				1	
5) 家 族								
6) 結 婚								
7) 離 婚	3		3	3				
8) 健 康 ・ 衛 生	1		1				1	
9) 医 療								
10) 精 神 衛 生								
11) 人 権 ・ 法 律	31		31	30			1	
12) 財 産	3		3				3	
13) 事 故								
14) 母 子 ・ 児 童 福 祉								
15) 教 育 ・ 青 少 年								
16) 心 身 障 害 児 者 福 祉								
17) 母 子 ・ 父 子 福 祉								
18) 高 齢 者 福 祉	1		1				1	
19) 苦 情								
20) そ の 他	12		12	12				
合 計	54		54	45			9	

[別表 3]

令和7年度 地域福祉推進員設置状況及び活動報告

令和7年3月末日 現在

地区名	町会			地域福祉推進員			見守り実施世帯												各推進員の関係機関との連携（％）					
	計	うち 設置	見守り 対象が いる 町会	計	一人暮らし高齢者（世帯）			高齢者のみ（世帯）			その他（世帯）			民生委員 児童委員	町会長	隣近所	地域包 括支援 セン ター	その他						
					計	活動内容（件数）		計	活動内容（件数）		計	活動内容（件数）												
						訪問	電話 見守り		訪問	電話 見守り		訪問	電話 見守り						訪問	電話 見守り				
寒河江	102	95	51	112	18％	84％	198	129	105	18	83	48	38	6	37	21	17	0	17	27％	38％	29％	4％	2％
南部	17	16	16	22	5％	100％	89	52	40	3	38	20	15	0	6	17	16	0	2	59％	59％	23％	9％	5％
西根	17	17	14	19	11％	100％	54	41	36	1	24	7	4	0	5	6	3	0	5	42％	32％	37％	11％	0％
柴橋	32	32	21	38	32％	97％	76	49	39	10	34	24	23	1	12	3	3	0	2	29％	26％	34％	3％	3％
高松	8	8	8	18	0％	100％	43	32	29	4	17	4	2	1	4	7	7	2	2	72％	56％	50％	6％	0％
醍醐	12	12	12	12	0％	100％	25	21	21	8	10	4	2	0	3	0	0	0	0	67％	58％	58％	17％	0％
白岩	11	11	8	19	0％	100％	61	53	53	1	8	5	5	0	0	3	3	0	0	58％	47％	32％	0％	0％
三泉	6	6	6	8	13％	88％	27	19	16	1	8	7	0	0	7	1	1	0	0	38％	63％	38％	0％	0％
計	205	197	136	248	15％	92％	573	396	339	46	222	119	89	8	74	58	50	2	28	39％	41％	33％	5％	2％

設置のない町会数…8町会 (六供町3、8、陵南アパート、花楸、石持2、丑町2、駄前2、西浦2)

[別表 4]

令和7年度 食の自立支援事業サービス実施状況

- ・毎週 月・水・金曜日の昼食
- ・ふれあい給食ボランティア 37名（調理 14名・配達 23名）
- ・1食500円(社協)または1食400円(きしゅう)

月	実施回数	利用食数		ボランティア協力人数	
		ふれあい給食	きしゅう弁当	調理担当	配食担当
4月	13回	674食	209食	91人	134人
5月	12回	671食	184食	84人	125人
6月	13回	719食	211食	88人	130人
7月	12回	656食	185食	83人	122人
8月	10回	566食	153食	67人	101人
9月	12回	731食	178食	81人	122人
10月	13回	798食	210食	90人	135人
11月	10回	605食	170食	69人	100人
12月	12回	738食	171食	83人	120人
1月	11回	676食	135食	77人	104人
2月	10回	605食	106食	70人	101人
3月	12回	724食	101食	84人	120人
合 計	140回	8,163食	2,013食	967人	1,414人

* 実際に利用者に届けた食数 （当日キャンセルを除く）

[別表 5]

令和 7 年度避難者生活支援相談員活動状況

寒河江市への避難者数

11 世帯 31 人

令和8年3月31日現在

活 動	内 容
安否確認のための戸別訪問等 61回	・世帯への戸別訪問（現状確認等） ・避難者支援登録解除にともなう対応 ・令和 7 年度版避難者支援ガイドブックの配布 ・相談対応、他相談機関の紹介 ・県や支援団体からのチラシ等の配布
市・ボランティア団体など 参加と協力 19回	・交流相談会のチラシ配布（訪問） ・避難者への情報提供や案内 ・寒河江市介護予防普及啓発事業の紹介 ・郵送、メール等での相談対応、情報提供
会 議 名	内 容
避難者生活支援調整会議	第 1 回 8月27日（水）13：30～15：30（欠席） ①行政説明 ②情報交換 第 2 回 2月25日（水）13：30～16：00（出席） 講義 グループワーク 「この先を見据えた支援を行うために - アセスメントの重要性 -」 淑徳大学 総合福祉学部 社会福祉学科 教授 菅野 道生 氏
交流相談会実行委員会総会	第 1 回 5月15日（木）13：30～14：30（欠席） ・Zoomによるオンライン会議 第 2 回 9月17日（水）13：30～14：30（欠席） ・Zoomによるオンライン会議
事業担当者打ち合わせ	年 1 回 11月14日（金）10：00～11：00 ・Zoomによるオンライン研修 ①本事業に関する説明 ②各市町村社協より 現時点での支援ニーズの傾向や事業継続の課題や 意向等の聞き取り
令和 8 年度以降の東日本大震災に よる避難者支援の基本的考え方に 係る説明会	年 1 回 9月24日（水）13：30～14：00 （出席） ・Zoomによるオンライン研修 ①第 3 期復興・創生期間の概要について ②当県の令和8年度以降の避難者支援の考え方について
村山ブロック生活支援相談員 連絡会議	4月23日・6月26日・8月28日・9月24日の4回出席 ※他は日程調整できず欠席
支援者のつどい	年 1 回 5月28日（水）13：30～16：00 （出席） 情報提供「避難者支援における身近な法律問題」 山形県司法書士会 会長 佐藤 剛 氏

[別表 6]

令和7年度 マイクロバス等利用状況

月	車 種	三 菱 ロ ー ザ (福祉バス)				
	区 分	いき活サン	サロン	団体研修 ^{注1}	計	備考
4	件数	8	6	3	17	
	人数	79	97	63	239	
5	件数	16	2	3	21	
	人数	154	32	34	220	
6	件数	20	1	1	22	
	人数	194	17	10	221	
7	件数	13	3	4	20	
	人数	127	43	84	254	
8	件数	13	0	6	19	
	人数	122	0	68	190	
9	件数	14	2	9	25	
	人数	142	24	383	549	
10	件数	7	4	13	24	
	人数	68	73	201	342	
11	件数	11	1	9	21	
	人数	102	15	159	276	
12	件数	13	0	1	14	
	人数	137	0	16	153	
1	件数	19	0	0	19	
	人数	180	0	0	180	
2	件数	12	0	1	13	
	人数	112	0	8	120	
3	件数	18	1	3	22	
	人数	182	11	68	261	
合 計	件数	164	20	53	237	
	人数	1,599	312	1,094	3,005	

(単位: 件・人) / 注1 いき活サン、サロン以外

[別表 7]

令和 7 年度 赤い羽根共同募金配分実績

① 市町村社協配分

配分事業名	配分額	摘 要
地域見守りネットワーク事業	1,910 円	
地区社会福祉協議会事業	754,000 円	
ふれあい相談所運営事業	213,248 円	
ふれあいいきいきサロン事業	466,890 円	
町会福祉活動支援事業	532,440 円	
福祉だより発行事業	400,920 円	
町会長連合会事業協力金	100,000 円	
民生委員児童委員協議会事業協力金	96,000 円	
児童遊園整備事業	295,240 円	
福祉と健康フェア	100,000 円	
福祉教育推進事業	140,550 円	
合 計	3,101,198 円	

[別表 8]

令和 7 年度 歳末たすけあい運動募金配分内訳

配分内訳

配 分 対 象	配 分 額	対 象 数	摘 要
寝たきり高齢者がいる世帯	117,000 円	39 世帯	1世帯 3,000 円
在宅心身障がい児者がいる世帯	168,000 円	56 世帯	1人 3,000 円
準要保護児童がいる世帯	254,000 円	127 人	1人 2,000 円
低所得者・要保護世帯	1,030,000 円	206 世帯	1人 5,000 円
在宅長期療養者がいる世帯	81,000 円	27 世帯	1人 3,000 円
認知症患者がいる世帯	57,000 円	19 世帯	1人 3,000 円
施設配分金	30,000 円	2 施設 団体	寒河江学園
			西村山共同作業所 たんぽぽ会
地域福祉活動配分金	10,000 円	1 団体	ふるさとウォークアイ
合 計	1,747,000 円		

配分基準

NO	区 分	激励金の額	対象者(対象世帯)	備 考
1	世帯全員が 75 歳以上の高齢者世帯	5 千円/世帯	日常生活が経済的に困難な次の世帯	民生委員児童委員が状況調査
			単身世帯 月額収入が 10 万円以下(年金・その他の収入の合計)	
			上記以外 2人世帯では月額収入が15万円以下、その他は2人世帯に準ずる額	
2	寝たきり高齢者がいる世帯	3 千円/世帯	6ヶ月以上、寝たきりで自宅療養している方(65歳以上)がいる世帯	民生委員児童委員が状況調査
3	在宅長期療養者がいる世帯	3 千円/世帯	6ヶ月以上、医師の診断を受け自宅で療養しており働けない状態にある方がいる世帯	民生委員児童委員が状況調査
4	在宅心身障がい児者がいる世帯	3 千円/世帯	知的・身体・精神障がい働けない状態にある方がいる世帯	民生委員児童委員が状況調査
5	認知症患者がいる世帯	3 千円/世帯	認知症の診断を受け常時家族の見守りが必要になる方がいる世帯	民生委員児童委員が状況調査
6	準要保護児童・生徒がいる世帯	2 千円/児童生徒 1 人につき	義務教育就学中で市教育委員会が認定する準要保護児童・生徒がいる世帯	対象者が市社協に申し込む
7	その他の要支援	5 千円/世帯	収入を得る手立てがない又は収入が非常に少ないなど経済的に困っていてその状況が続いている世帯。収入要件は、No. 1 の区分に準ずる	

[共通事項]

- ① 施設へ入所・入院している方は対象外。
- ② No. 6 との重複のほかは、重複配分を行わない。
- ③ 障がい者通所作業所等に自宅から通っている方がいる世帯は、対象とする。
- ④ 生活保護世帯は対象としない。
- ⑤ 辞退等、対象世帯の意思に留意する。
- ⑥ 配分委員会等で推薦がある者を配慮する。

[別表 9]

令和 7 年度 介護保険制度居宅介護事業所状況

(1) 訪問介護事業

月	利用者数	身体介護		身体・生活		生活援助		合 計	
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	99	987	607:00	396	467:00	218	206:45	1,601	1280:45
5	98	968	587:00	376	426:30	226	213:45	1,570	1227:15
6	101	1,004	605:40	380	432:15	213	198:35	1,597	1236:30
7	100	1,000	614:40	445	502:00	213	197:40	1,658	1314:20
8	101	887	549:20	477	538:30	218	201:50	1,582	1289:40
9	104	920	613:30	415	482:30	247	233:20	1,582	1329:20
10	105	868	568:20	430	460:30	284	271:10	1,582	1300:00
11	107	859	554:00	451	502:00	257	247:20	1,567	1303:20
12	103	913	591:20	430	487:00	194	184:35	1,537	1262:55
1	105	927	604:00	395	447:30	182	172:35	1,504	1224:05
2	108	919	607:00	350	402:10	168	158:20	1,437	1167:30
3	110	989	645:50	293	367:35	175	168:20	1,457	1181:45
合計	1,241	11,241	7147:40	4,838	5515:30	2,595	2454:15	18,674	15117:25

(2) ほのぼの支援事業

月	利用者数	回 数	時間数
4	19	115	114:10
5	14	82	89:30
6	17	102	99:00
7	16	111	113:49
8	14	53	97:49
9	15	56	79:00
10	19	89	127:49
11	17	65	83:30
12	12	69	85:00
1	13	54	67:10
2	15	67	85:10
3	18	123	85:09
合計	189	986	1127:06

(3) 障がい者移動支援事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	4	51	41:15
5	5	53	45:55
6	5	65	61:04
7	4	60	36:34
8	5	30	22:15
9	4	63	53:25
10	4	63	53:45
11	4	61	53:55
12	4	41	35:30
1	4	44	43:25
2	4	41	38:00
3	4	36	29:39
合計	51	608	514:42

[別表 9]

(4) 介護予防訪問型サービス事業（総合事業）

月	利用者数	訪問型サービス21		訪問型サービス22		訪問型サービス23		訪問型時短サービス		合 計	
		身体援助あり 60分		生活援助中心 20分以上45分未満		生活援助中心 45分以上		短時間の身体援助中心 20分			
		回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数	回数	時間数
4	36	124	124:00	0	0:00	46	46:00	4	1:20	174	171:20
5	33	133	133:00	0	0:00	48	48:00	4	1:20	185	182:20
6	30	133	133:00	0	0:00	46	46:00	0	0:00	179	179:00
7	32	138	138:00	0	0:00	50	50:00	0	0:00	188	188:00
8	30	124	124:00	0	0:00	49	49:00	0	0:00	173	173:00
9	30	122	122:00	0	0:00	55	55:00	0	0:00	177	177:00
10	30	115	115:00	0	0:00	70	70:00	0	0:00	185	185:00
11	34	116	116:00	1	0:45	55	55:00	0	0:00	172	171:45
12	32	139	139:00	9	6:45	43	43:00	0	0:00	191	188:45
1	33	122	122:00	4	3:00	59	59:00	0	0:00	185	184:00
2	32	113	113:00	4	3:00	59	59:00	0	0:00	176	175:00
3	32	135	135:00	5	3:45	57	57:00	0	0:00	197	195:45
合計	384	1514	1514:00	23	17:15	637	637:00	8	2:40	2,182	2170:55

(5) 訪問入浴介護事業

月	利用者数	利用回数
4	18	79
5	20	85
6	19	73
7	22	99
8	20	80
9	21	85
10	17	83
11	18	78
12	20	78
1	18	73
2	19	72
3	17	70
合計	229	955

(6) 居宅介護支援事業

月	利用者数	
4	116	(25)
5	124	(22)
6	120	(21)
7	114	(21)
8	117	(21)
9	121	(21)
10	120	(22)
11	119	(20)
12	123	(21)
1	122	(26)
2	118	(24)
3	114	(23)
合計	1,428	(267)

() 内は予防プラン数を再掲

[別表 10]

令和7年度 障がい福祉サービス事業所状況

月	利用者区分	利用者数	利用回数	利用時間	
				身体介護	家事援助
4	身体障がい者	2	9	4:00	4:00
	知的障がい者	1	12	19:00	0:00
	精神障がい者	3	27	3:00	28:30
	障がい児	1	8	5:30	0:00
5	身体障がい者	2	9	4:00	4:00
	知的障がい者	1	3	4:30	0:00
	精神障がい者	3	30	4:30	29:30
	障がい児	1	8	4:00	0:00
6	身体障がい者	2	12	7:00	3:00
	知的障がい者	0	0	0:00	0:00
	精神障がい者	4	27	3:00	26:30
	障がい児	1	12	6:00	0:00
7	身体障がい者	2	8	96:00	3:00
	知的障がい者	1	3	4:30	0:00
	精神障がい者	4	34	6:00	35:00
	障がい児	1	5	2:30	0:00
8	身体障がい者	2	10	6:00	2:00
	知的障がい者	1	1	0:30	0:00
	精神障がい者	4	31	4:30	31:00
	障がい児	1	10	5:00	0:00
9	身体障がい者	2	7	4:00	2:00
	知的障がい者	1	1	0:30	0:00
	精神障がい者	4	34	6:00	32:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
10	身体障がい者	2	10	6:00	2:00
	知的障がい者	0	1	0:30	0:00
	精神障がい者	4	34	4:30	34:00
	障がい児	1	4	2:00	0:00
11	身体障がい者	2	6	3:00	2:00
	知的障がい者	1	1	0:30	0:00
	精神障がい者	4	34	6:00	33:30
	障がい児	1	12	6:00	0:00
12	身体障がい者	2	9	6:00	1:00
	知的障がい者	1	1	0:30	0:00
	精神障がい者	4	35	6:00	34:00
	障がい児	1	10	5:00	0:00
1	身体障がい者	2	7	5:00	2:00
	知的障がい者	1	0	0:00	0:00
	精神障がい者	4	33	6:00	32:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
2	身体障がい者	2	27	23:00	2:00
	知的障がい者	1	2	4:00	0:00
	精神障がい者	4	30	6:00	28:30
	障がい児	1	8	4:00	0:00
3	身体障がい者	2	9	6:00	2:00
	知的障がい者	1	1	2:30	0:00
	精神障がい者	4	34	0:00	39:30
	障がい児	1	11	5:30	0:00
合計	身体障がい者	24	123	170:00	29:00
	知的障がい者	10	26	37:00	0:00
	精神障がい者	46	383	55:30	385:00
	障がい児	12	110	56:30	0:00

[別表 1 1]

令和 7 年度 生活支援ホームヘルパー派遣事業実施状況

(1) 生活支援ホームヘルパー派遣事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	1	3	5:00
5	1	5	4:00
6	1	4	4:00
7	1	5	5:00
8	1	4	4:00
9	1	4	4:00
10	1	5	5:00
11	1	4	4:00
12	1	5	4:00
1	1	4	4:00
2	1	4	4:00
3	1	4	4:00
合計	12	51	51:00

(2) 子育て世帯訪問支援事業

月	利用者数	利用回数	利用時間
4	0	0	0:00
5	1	4	7:00
6	1	7	12:00
7	1	5	10:00
8	1	6	12:00
9	2	8	13:00
10	2	6	8:00
11	2	9	12:00
12	2	13	24:00
1	2	21	38:00
2	3	21	41:00
3	3	25	36:00
合計	20	125	213:00

令和 7 年度 介護予防生きがい活動事業状況

(単位：回，人)

月	実施回数	利用者 実人数	利 用 者 のべ人数	実 施 会 場 別 利 用 者 数			
				文化センター	老人福祉センター	柴橋地区公民館	南部地区公民館
4	17	46	149	0	90	18	41
5	20	47	166	0	117	19	30
6	21	47	179	0	114	17	48
7	22	48	193	0	116	33	44
8	17	48	141	5	87	0	49
9	20	48	166	0	103	17	46
10	22	50	185	11	117	12	45
11	18	48	138	0	55	33	50
12	20	50	170	0	97	7	66
1	19	51	167	7	105	19	36
2	18	49	151	0	79	12	60
3	19	50	169	0	110	17	42
合計	233	582	1,974	23	1,190	204	557

令和7年度 地域包括支援センター活動実績

[別表12]

総合相談支援

(1) 総合相談【新規(実件数)】

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談件数		162	87	69	69	60	67	71	69	74	61	53	76	918
相談形態	来所	68	45	39	45	36	40	52	49	42	45	43	58	562
	電話	81	37	29	16	22	25	19	20	32	14	10	18	323
	訪問	12	5	1	8	2	2	0	0	0	1	0	0	31
	メール・FAX等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
相談者属性	本人	34	14	15	13	9	11	4	8	8	7	6	6	135
	家族・親族	81	46	41	45	39	41	51	50	46	43	43	60	586
	サービス事業所	24	12	6	2	4	3	7	4	5	3	1	2	73
	医療機関	8	1	2	2	1	1	1	2	7	2	1	5	33
	民生委員児童委員	3	4	3	2	0	5	1	0	3	2	0	0	23
	近隣・知人	2	0	2	1	0	0	0	0	2	1	1	1	10
	地域関係者	0	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	0	4
	行政関係者	10	10	0	4	7	6	4	4	2	3	1	2	53
	その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
相談内容	介護	101	42	54	34	34	31	44	48	43	37	42	45	555
	介護予防・生活支援	31	17	9	12	11	12	9	11	6	7	4	8	137
	医療機関	13	11	4	9	11	13	11	2	13	7	4	11	109
	認知症	11	13	1	9	4	7	4	6	8	7	2	9	81
	権利擁護	6	4	1	2	0	3	1	2	1	2	0	3	25
	介護者の離職防止	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	3	0	1	1	0	3	1	1	0	10

(2) 総合相談【継続(延べ件数)】

(単位: 件)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
相談件数		144	192	206	231	181	179	223	135	177	205	187	211	2270
相談形態	来所	17	20	40	30	29	38	34	11	30	38	37	40	364
	電話	102	127	135	135	108	106	137	88	105	123	103	139	1408
	訪問	23	45	31	65	44	34	51	36	42	44	47	32	494
	メール・FAX等	2	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	5
相談者属性	本人	32	57	52	82	61	56	73	39	47	44	44	58	645
	家族・親族	44	55	66	64	59	74	67	56	75	72	71	79	782
	サービス事業所	44	56	49	47	42	25	41	25	24	49	51	62	515
	医療機関	6	9	20	14	8	6	26	5	16	13	7	17	147
	民生委員児童委員	1	3	6	4	3	2	2	0	3	11	0	6	41
	近隣・知人	3	2	2	2	1	2	2	0	3	1	2	2	22
	地域関係者	2	0	2	2	1	3	0	0	1	1	0	1	13
	行政関係者	12	10	9	15	6	11	12	9	8	9	12	15	128
	その他	0	0	0	1	0	0	0	1	0	5	0	0	7
相談内容	介護	82	83	102	107	76	80	99	59	85	75	104	123	1075
	介護予防・生活支援	19	30	26	20	25	12	15	9	16	11	11	17	211
	医療機関	14	26	17	13	19	15	28	6	20	25	13	11	207
	認知症	11	30	11	15	13	11	9	18	11	26	12	7	174
	権利擁護	17	19	34	29	15	14	10	4	15	23	12	7	199
	介護者の離職防止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過観察(見守り)	0	3	16	44	33	47	61	38	30	44	35	44	395
	その他	1	1	0	3	0	0	1	1	0	1	0	3	11

包括的・継続的ケアマネジメント【介護支援専門員への支援(延べ件数)】

(単位: 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
支援件数	30	15	25	12	22	18	26	15	19	23	10	13	228
介護支援専門員個別支援	10	7	19	8	14	17	22	14	17	21	10	9	168
サービス担当者会議開催支援	0	2	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	6
困難事例事業所支援	2	0	1	3	0	0	2	1	1	2	0	2	14
関係者・関係機関への連携支援	18	6	5	1	4	1	1	0	1	0	0	2	39
その他	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1

〔別表 1 3〕

令和7年度イベント参加状況

月	日	事業名	参加者数		附 記
			こども	おとな	
4	10	おはなし会	5	4	おはなし会(ムーミンママ)
	10	ゆめはーとくらぶ	30		「運動遊びを楽しもう」
	16	4月生まれのお誕生会	11	7	4月誕生児対象
	16	すくすくデー	8	8	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	16	ハーフバースデー	6	6	生後6か月の乳児対象
	22	おさがり交換会	53	77	サイクルのサークル(小玉さん)
	23	わらべうたであそぼう①	7	6	山形県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	24	ゆめはーとくらぶ	27		「こいのぼりを作ろう」
		「家族の似顔絵」(4月分)	54		3歳～小学生が自由参加
		4月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	381	108	
5	8	おはなし会	8	5	おはなし会(のんたん)
	13	赤ちゃんマッサージ①	10	10	生後6か月までの乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	14	5月生まれのお誕生会	9	6	5月誕生児対象
	14	すくすくデー	5	5	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	14	ハーフバースデー	6	7	生後6か月の乳児対象
	17	二の堰ネイチャーゲーム	10	8	二の堰親水公園 親子体操、ネイチャーゲーム、大抽選会 親子スポーツトレーナー 大山史子氏
	27	ママの日企画①		3	寄せ植え体験(希望者には託児も) 就労支援センター「こすもすの家」
	28	食育教室①	10	8	食生活改善推進員(ヘルスメイト)
	29	ファミサポ「サブリーダー会議」		7	年間計画、情報交換など
		「家族の似顔絵」(5月分)	46		3歳～小学生が自由参加
		5月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	284	59	
6	5	おはなし会	14	11	おはなし会(いっちゃん会)
	5	子育て世代のマナー講座	2	3	ファイナンシャルプランナー
	7	小学生の日「寄せ植え体験」	13		就労支援センター こすもすの家
	11	親子交通安全教室①	6	5	市交通安全専門指導員
	18	6月生まれのお誕生会	18	16	6月誕生児対象
	18	すくすくデー	16	18	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	18	ハーフバースデー	9	11	生後6か月の乳児対象
	19	ゆめはーとくらぶ	13		「夏まつりの工作」
	24	ファミサポ健康講座		3	幼児の安全とAED
		6月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	271	67	

7	2	わらべうたであそぼう	22	18	県家庭教育アドバイザー 渡邊 裕子氏
	3	おはなし会	18	15	おはなし会(ムーミンママ)
	5	共育の日	8	11	家族でココロ運動遊び 親子スポーツトレーナー大山史子氏
	8	赤ちゃんマッサージ②	6	5	生後6か月までの乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	9	食育教室②	7	9	食生活改善推進員(ヘルスメイト)
	16	7月生まれのお誕生会	18	17	7月誕生児対象
	16	すくすくデー	3	3	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	16	ハーフバースデー	8	9	生後6か月の乳児対象
	22	ファミサポ健康講座		7	預かり時のおやつ作り(笹巻作り)
	26	ゆめはーとなつまつり	134	150	「あてくじ」「わなげ」「ストラックアウト」など
	29	夏休み企画①「牛乳パック工作」	16		山形県環境科学研究センター 安藤昭氏
	31	夏休み企画②「食育」	13		小学生のかんたんクッキング
		7月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	433	244	
8	5	夏休み企画③「県民の森」	11		村山総合支庁森林整備課 森づくり推進室
	6	わくわくの日「親子で楽しく遊ぼう」	20	16	日頃は出していないおもちゃで遊ぶ
	7	おはなし会	16	13	おはなし会(のんたん)
	7	夏休み企画④「木育」	14		チェリンのストラップづくり 市農林課 鈴木美穂氏
	20	8月生まれのお誕生会	13	11	8月誕生児対象
	20	すくすくデー	2	2	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	20	ハーフバースデー	3	3	生後6か月の乳児対象
	26	ママの日企画②	8	8	赤ちゃんの足育て 渡邊悦子氏
	26	ファミサポ健康講座		6	支援が必要なお子さんの預かり 安達郁美氏
	27	親子交通安全教室②	17	16	市交通安全専門指導員
		8月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	284	75	
9	4	おはなし会	14	12	おはなし会(いっちゃん会)
	7	長岡山ネイチャーゲーム	10	5	県森林整備課 長岡山散策と工作
	10	祖父母の日企画	31	37	敬老の日のプレゼント作り
	16	赤ちゃんマッサージ③	8	9	生後6かまで月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	17	9月生まれのお誕生会	12	10	9月誕生児対象
	17	すくすくデー	4	4	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	17	ハーフバースデー	1	1	生後6か月の乳児対象
	18	ちょこっとお仕事相談会	7	7	マザーズジョブサポート山形
	18	ゆめはーとくらぶ	20		「おまつり工作」
	24	わらべうたであそぼう③	12	12	山形県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	30	ファミサポ健康講座		6	耳つぼを刺激して健康で元気にファミサポ活動！ 佐藤奈々氏
		9月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	299	103	

10	1	食育教室③	13	12	食生活改善推進員(ヘルスメイト)
	2	おはなし会	12	10	おはなし会(ムーミンママ)
	8	親子交通安全教室③	18	17	寒河江警察署生活課・交通安全専門指導員
	15	10月生まれのお誕生会	15	17	10月誕生児対象(ハロウィンver)
	15	すくすくデー	3	3	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	15	ハーフバースデー	5	7	生後6か月の乳児対象
	17	わなげにチャレンジ	37	10	健康と福祉フェア(児セ)
	18	おさがり交換会②	98	108	健康と福祉フェア(支セ)サイクルのサークル小玉氏
	23	ファミサポ健康講座	1	8	おでかけ企画(めんごりあ視察)
	26	ハロウィンコンサート	64	48	山形マザーズバンドCherry's演奏
	30	ゆめはーとくらぶ	9		「ハロウィン工作」
		10月分おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	455	240	
11	4	赤ちゃんマッサージ④	11	11	生後6か月の乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	5	ゆめはーとスポーツ教室①	6	6	寒河江体操協会(大沼氏・佐藤氏・早坂氏)
	6	おはなし会	18	18	おはなし会(のんたん)
	11	親子で楽しむ人形劇	20	26	人形劇サークルとんとん
	12	ゆめはーとスポーツ教室②	6	6	寒河江体操協会(大沼氏・佐藤氏・早坂氏)
	19	11月生まれのお誕生会	20	22	11月誕生児対象
	19	すくすくデー	5	5	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	19	ハーフバースデー	2	2	生後6か月の乳児対象
	19	ゆめはーとスポーツ教室③	5	5	寒河江体操協会(大沼氏・佐藤氏・早坂氏)
	25	ママの日企画③		5	クリスマスリース作り(希望者には託児も) 就労支援センター「こすもすの家」
	26	わらべうたであそぼう④	11	11	県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	26	ゆめはーとスポーツ教室④	7	7	寒河江体操協会(大沼氏・佐藤氏・早坂氏)
	27	ファミサポ健康講座	2	8	親子に寄り添う子育て支援 渡邊裕子氏
		おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	293	132	
12	3	食育教室④	10	11	食生活改善推進員(ヘルスメイト)
	4	おはなし会	17	14	おはなし会(いっちゃん会)
	7	小学生の日「パフェを作ろう」	11		こすもすの家 菅原ゆき氏、名和晶子氏
	10	親子交通安全教室④	8	8	市交通安全専門指導員
	17	12月生まれのお誕生会	21	20	12月誕生児対象
	17	すくすくデー	4	4	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	17	ハーフバースデー	3	3	生後6か月の乳児対象
	18	クリスマスコンサート	35	39	県家庭教育アドバイザー 二瓶明美氏
	18	ゆめはーとくらぶ	10		「クリスマス工作」
		おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	299	99	

1	8	おはなし会	17	16	おはなし会(ムーミンママ)
	8	ゆめはーとくらぶ	1	1	「干支のうま作り」
	13	赤ちゃんマッサージ⑤	10	10	生後6か月までの乳児対象 日本タッチケア協会 井田真由美氏
	14	1月生まれのお誕生会	20	20	1月誕生児対象
	14	すくすくデー	10	10	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	14	ハーフバースデー	5	5	生後6か月の乳児対象
	24	家族でアロマスプレー&バスボム作り	11	9	アロマセラピーアドバイザー 阿部千鶴氏
	28	ファミサポ健康講座	1	6	「遊びでつながる支援の輪」土屋真由美氏
	29	ゆめはーとくらぶ	8	3	「節分工作」
		おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	263	80	
2	5	おはなし会	16	14	おはなし会(のんたん)
	17	アロマでシューキーパー作りとおしゃべり会		4	アロマセラピーアドバイザー 阿部千鶴氏
	18	2月生まれのお誕生会	16	15	2月誕生児対象
	18	すくすくデー	6	5	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	18	ハーフバースデー	16	15	生後6か月の乳児対象
	21	冬の環境工作「エコキャンドル」	15		山形県環境科学研究センター 安藤昭氏
	25	わらべうたであそぼう⑤	24	22	県家庭教育アドバイザー 渡邊裕子氏
	26	ゆめはーとくらぶ	12		「おひな様工作」
	26	ファミサポ健康講座	1	6	「手作りして支援に役立てよう」船田郁美氏
		おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	286	81	
3	5	おはなし会	15	14	おはなし会(いっちゃん会)
	5	ゆめはーとくらぶ	7	2	「折り紙」
	11	親子交通安全教室⑤	18	16	市交通安全専門指導員
	18	3月生まれのお誕生会	12	14	3月誕生児対象
	18	すくすくデー	7	6	0～3歳児体重計測 更生保護女性会協力
	18	ハーフバースデー	3	2	生後6か月の乳児対象
	26	ファミサポ「サブリーダー会議」		3	年間反省、情報交換など
		おえかきの日	180		毎週火水木(祝日を除く)
		小 計	242	57	
		合 計	3,790	1,345	